

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ禍において、運営推進会議、家族会などの開催が出来ていない。ご家族様のご意見や要望など掬い取れていない。	書面通達での報告だけでなく、少人数での開催や代表者のみの参加、またはzoomの利用にて参加して頂くなど工夫を行いたい。	zoomの利用についてはご家族様のご要望にもあり、早急に活用できるよう手配を行います。ワクチン接種後、社会の感染状況など鑑みながら、開催できるように取り組みたいと思います。	6ヶ月
2	6 7 13	職員の言葉遣いやサービスの提供にあたっては、時折、不適切な声掛け等聞かれる事もあり、職員の教育と意識づけは課題である。	職員の離職率も低下したが、職員の教育に関しては、今後も怠る事無く指導を行い、言葉使いなど虐待に繋がらないように注意を行いたいと思います。また、職員のスキルアップを目指し、サービスの質の向上に繋がりたいと思います。	毎月行われる、ケアカンファ、職員全体会議、身体拘束適正化委員会など通じ、職員には常に訴え、指導を行います。	12ヶ月
3	49 52	コロナ禍において、日常的な外出が制限され、利用者様のADL機能も低下している。また、外出イベントなど生活の楽しみも少なくなった。	時期が時期だけに今後も制限を設け近所の散歩などは行うが、中庭を利用者様の「憩いの場」として楽しめるよう工夫を行いたいと思います。	今後、社会全体の動きも鑑みながら、感染対策を徹底し、少人数でのお出かけができるように行いたいと思います。また、車椅子の利用者様も増えたことから中庭を皆でお茶を飲みながら談笑できる庭へ作り替えたいと思っております。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月